

2017年2月1日

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社

SGS ジャパン株式会社

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社と SGS ジャパン株式会社が業務提携で合意
～自動車の機能安全の国際規格 ISO 26262、
および開発プロセスの国際規格 Automotive SPICE の導入をワンストップで支援～

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：ファン・マヌエル・エステベス）と SGS ジャパン株式会社（神奈川県横浜市、代表取締役社長：鈴木信治）は、ISO26262、Automotive SPICE 導入支援分野での業務提携を2017年2月1日より開始いたします。

車載システムの開発規模および難易度は年々増加していく中、開発現場においては、ISO26262、Automotive SPICE やセキュリティなどの国際規格への対応が求められています。しかし、「規格への対応だけ」を優先した取り組みでは膨大な工数となり、実運用に耐えられなくなっていました。

そのため両社は、これまで各分野における開発経験のある人材を生かし、量産開発における実業務に焦点を当てたサービス（エンジニア教育、プロセス構築支援、技術文書作成支援、プロジェクト管理支援、認証、アセスメント）をご提供してまいりました。

今後、さらに両社の強みを生かし、安全安心な車載システム開発に向けて組織全体へのシームレスなソリューションをご提案してまいります。例えば、安全要求テストに含まれる信頼性テストをSGSのテストラボで実施する等、ワンストップサービスのご提案が可能です。

将来的には、ADAS、自動運転を想定したテストコース、シミュレーション環境などを視野に入れた包括的なセーフティバリデーションの展開を構想し、快適なヒューマン・モビリティ社会の実現に貢献してまいります。

2017年3月10日開催予定の共同セミナーにて詳細を発表させていただきます。

【ご提供サービス（抜粋）】

- ISO26262, Automotive SPICE 教育 (SGS-TÜV 認定資格 AFSP トレーニング、intacs 認定アセッサートレーニング等)
- ISO26262, Automotive SPICE プロセス改善 (プロセス構築支援、技術文書作成支援、プロジェクト管理支援等)
- ISO26262 認証、Automotive SPICE intacs 認定公式アセスメント
- IATF16949 教育・認証
- 製品アーキテクチャーの見直しや AUTOSAR プラットフォームの導入
- モデルベース開発、形式手法、形式検証適用支援
- 構成管理・変更管理・要求管理等各種ツール導入支援
- SGS グローバル ラボを使用した各種自動車関連試験
- その他の機能安全に対する支援 (例: IEC61508, IEC62304, IEC61800-5-2, ISO13489-1 など)

【対応分野】 自動車分野／医療機器分野／航空・宇宙・鉄道分野／サービスロボット分野／産業機器分野

本件のお問合せ窓口

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-13-1 フジキカイ広尾ビル 5階 電話番号 03-5791-2121/FAX 03-5791-2122 E-mail consulting@biz3.co.jp Web site http://biz3.co.jp/	SGS ジャパン株式会社 CRS 製品安全部 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階 電話番号 045-393-5200/FAX 045-331-7644 E-mail jp.fs@sgs.com Web site http://safety-testing.jp/sgs/
--	--